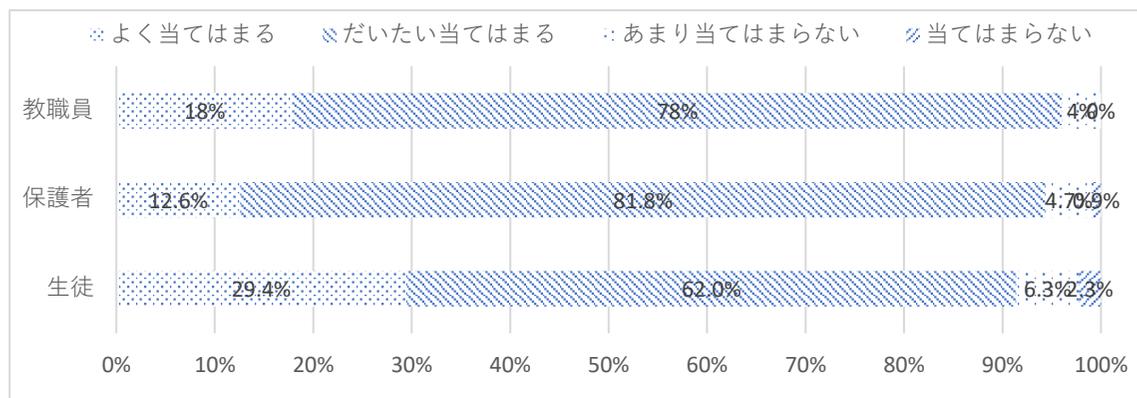


## 【回答集計結果及び担当分掌による結果分析】

～全県共通質問事項～

### ①学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている

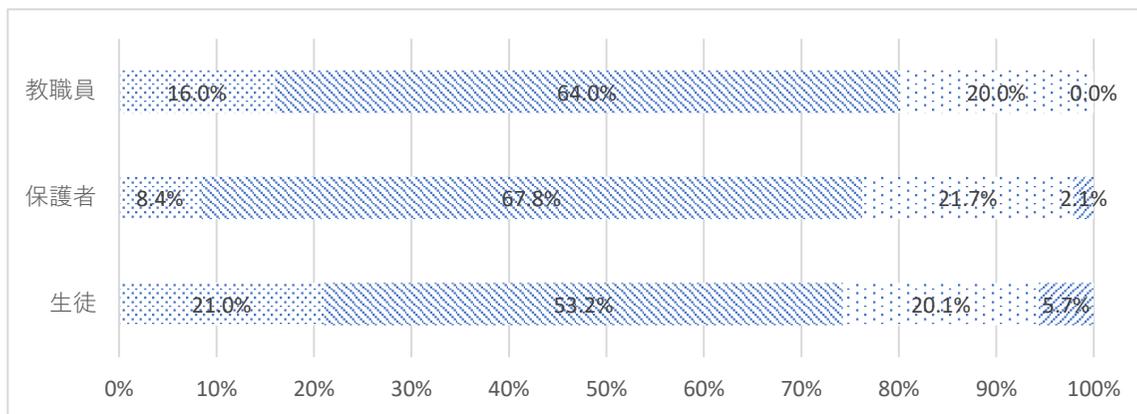
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	18.0%	12.6%	29.4%
だいたい当てはまる	78.0%	81.8%	62.0%
あまり当てはまらない	4.0%	4.7%	6.3%
当てはまらない	0.0%	0.9%	2.3%



肯定的な回答が9割を占めている。今後も本校の教育目標に沿った教育課程の検討と教育の実践を進めると同時に、スクールポリシーの周知徹底にも努めていく。

### ②生徒（お子様）の学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている

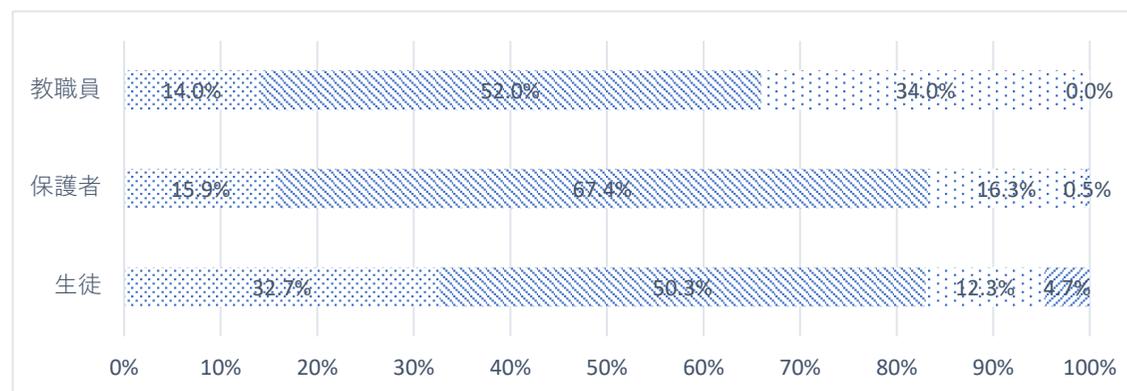
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	16.0%	8.4%	21.0%
だいたい当てはまる	64.0%	67.8%	53.2%
あまり当てはまらない	20.0%	21.7%	20.1%
当てはまらない	0.0%	2.1%	5.7%



否定的な回答が2割を超えている。定期考査や外部模試等も活用し、生徒が「学力が身に付いた」と実感できるような教科指導の方法の工夫と改善を図っていく。また、教職員の研修体制を整備し、よりよい授業づくりを推進したい。

③生徒に対して、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている

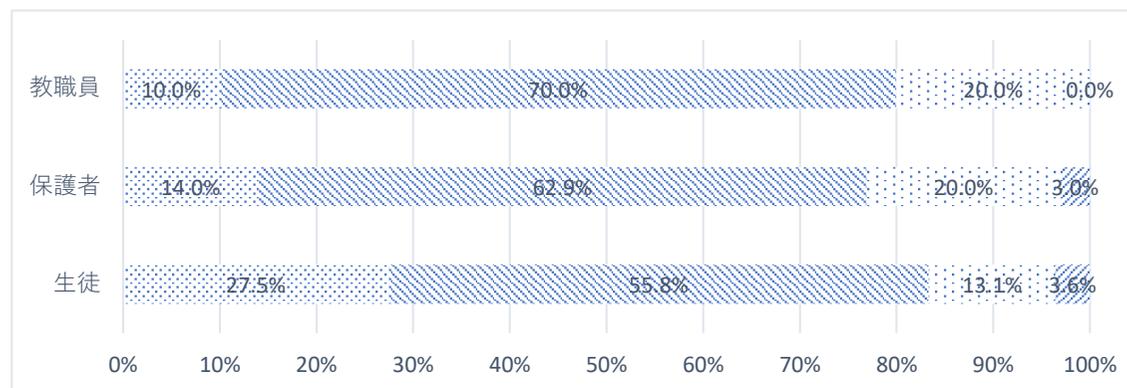
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	14.0%	15.9%	32.7%
だいたい当てはまる	52.0%	67.4%	50.3%
あまり当てはまらない	34.0%	16.3%	12.3%
当てはまらない	0.0%	0.5%	4.7%



保護者、生徒は概ね肯定的な回答である。毎朝の昇降口での登校指導、日常的な声掛け、積極的な挨拶の励行を今後も継続したい。さらに、教員間での指導方針の共有と全職員による指導の徹底に努めていく必要がある。

④生徒（お子様）の進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている

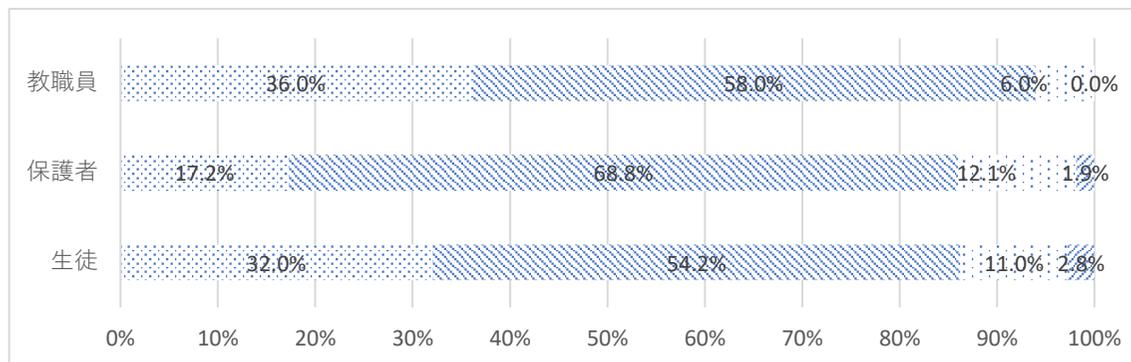
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	10.0%	14.0%	27.5%
だいたい当てはまる	70.0%	62.9%	55.8%
あまり当てはまらない	20.0%	20.0%	13.1%
当てはまらない	0.0%	3.0%	3.6%



概ね肯定的であるが、三者共に「よく当てはまる」の数値が昨年度比で下がっている。進路指導の体制が十分ではないとの指摘であるとする。今後は、進路指導方針や目標の明確化、より有効な情報発信、卒業後の進路を見据えた三年間の進路指導計画について改善を目指したい。

⑤生徒に対して、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている

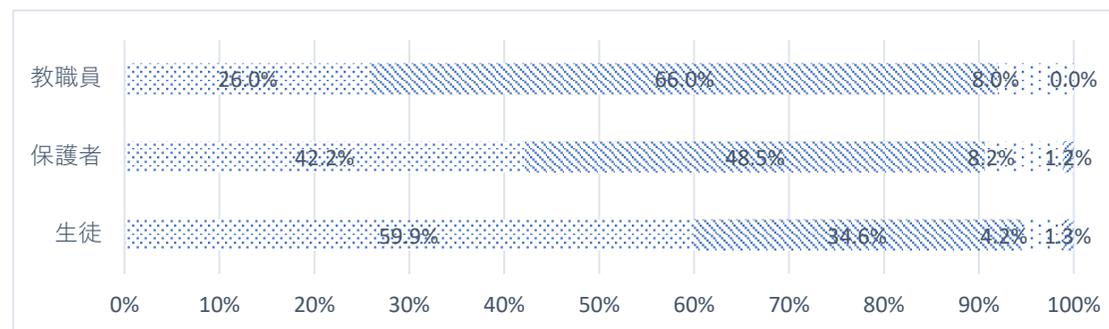
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	36.0%	17.2%	32.0%
だいたい当てはまる	58.0%	68.8%	54.2%
あまり当てはまらない	6.0%	12.1%	11.0%
当てはまらない	0.0%	1.9%	2.8%



肯定的回答が9割を占めており、概ね良好な結果といえる。今後とも発信の方法を工夫しながら、相談者が必要な時に利用しやすい環境を整備していきたい。

⑥学校として、部活動は活発に行われている

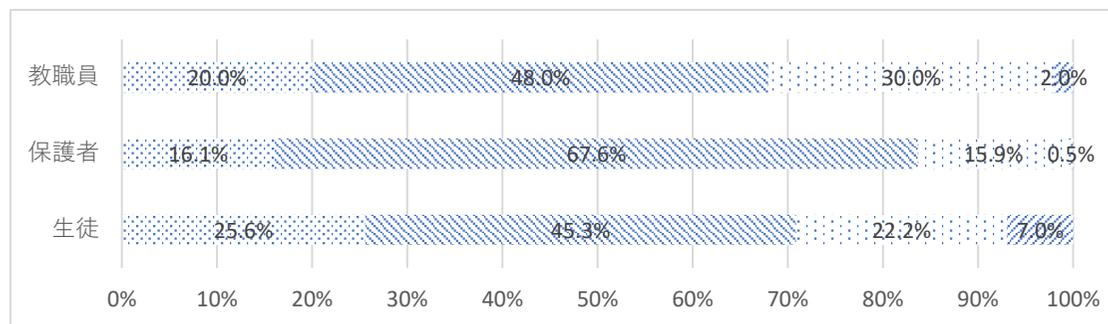
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	26.0%	42.2%	59.9%
だいたい当てはまる	66.0%	48.5%	34.6%
あまり当てはまらない	8.0%	8.2%	4.2%
当てはまらない	0.0%	1.2%	1.3%



肯定的回答が9割を占め、中でも生徒、保護者の回答は昨年度より増加している。今後も本校の特色の一つとなるよう、環境の整備と活動の活発化を進めたい。

⑦学校として、生徒会活動は活発に行われている

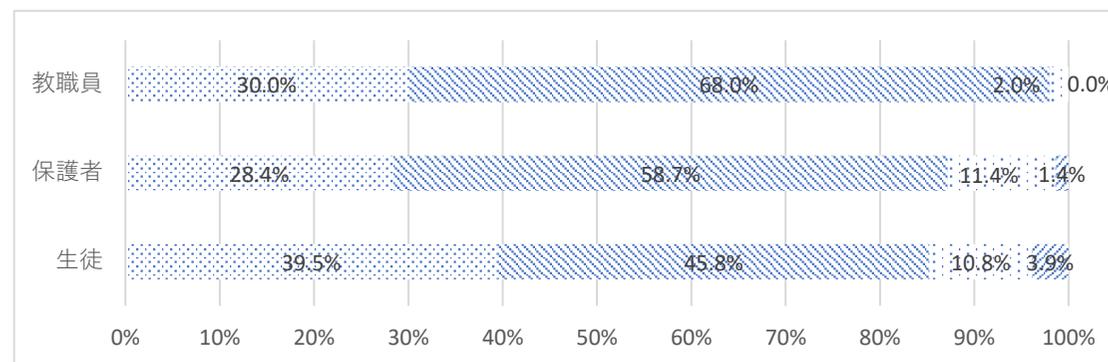
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	20.0%	16.1%	25.6%
だいたい当てはまる	48.0%	67.6%	45.3%
あまり当てはまらない	30.0%	15.9%	22.2%
当てはまらない	2.0%	0.5%	7.0%



コロナ禍による活動の制限があった時期を経て、現在は少しずつ活動を再開しつつある中で工夫を重ねながら活動を進めているが、今後も学校行事の企画や運営など中心となって力を発揮できるように支援していく。

⑧生徒（お子様/自分）にとって、有意義な学校行事がある

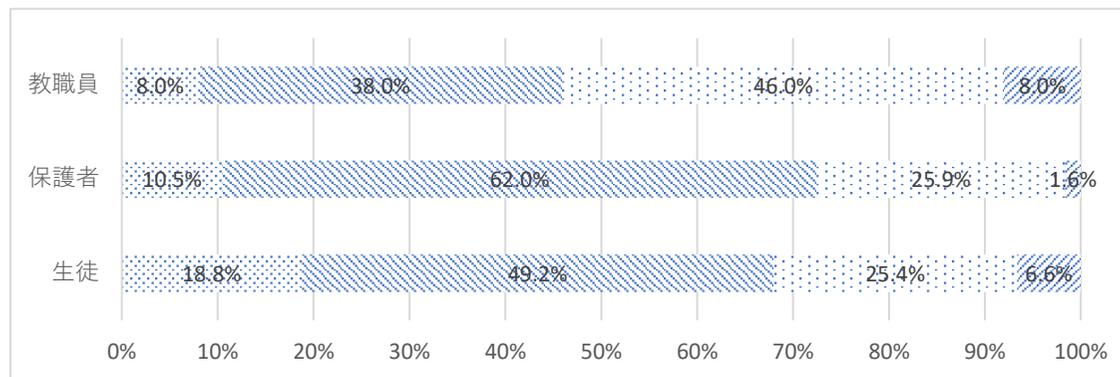
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	30.0%	28.4%	39.5%
だいたい当てはまる	68.0%	58.7%	45.8%
あまり当てはまらない	2.0%	11.4%	10.8%
当てはまらない	0.0%	1.4%	3.9%



全体的に肯定的回答が多く概ね良好な結果である。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、ほとんどの学校行事を例年に近い形態で実施できたことが大きな要因だと考える。今年度は4年振りに西陵祭の一般公開を実施し、文化部・各有志団体の発表や出店も昨年度以上に充実したものとなった。またスポーツ大会では新種目を導入したことで内容が充実し、大いに盛り上がるものとなった。

⑨学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる

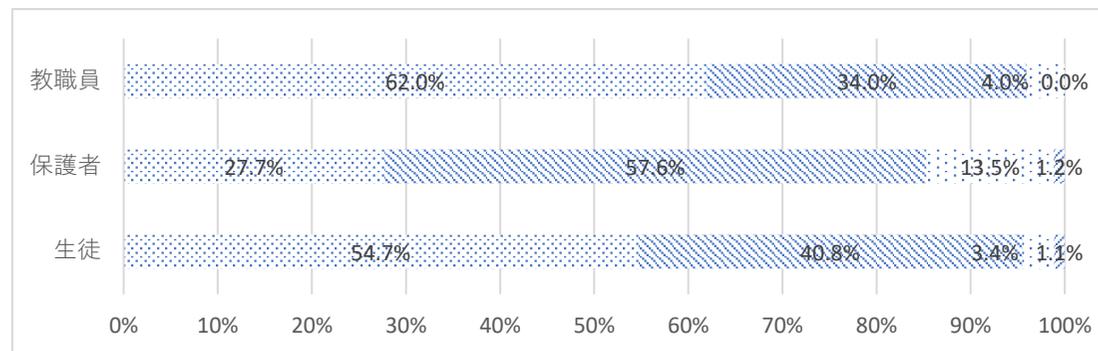
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	8.0%	10.5%	18.8%
だいたい当てはまる	38.0%	62.0%	49.2%
あまり当てはまらない	46.0%	25.9%	25.4%
当てはまらない	8.0%	1.6%	6.6%



保護者、生徒共に肯定的に捉えていることが分かる。今年度は開校記念事業として記念グッズの製作や講演会などが行われたため、伝統を意識する機会が多くあったことが影響していると考えられる。

⑩保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている

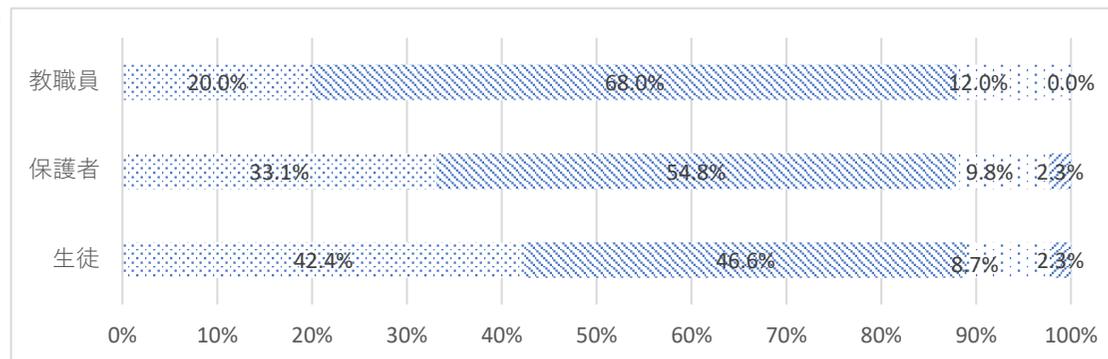
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	62.0%	27.7%	54.7%
だいたい当てはまる	34.0%	57.6%	40.8%
あまり当てはまらない	4.0%	13.5%	3.4%
当てはまらない	0.0%	1.2%	1.1%



全体的に肯定的な回答が増加している。生徒・教職員に対しては、防災訓練や防災教室・防災研修を通して伝えているが、当事者意識を共有できていないため十分に伝わっていなかったことも考えられる。特に、保護者に対しては周知する機会があまりなかったため、その点についても改善を図りたい。

⑪保護者に対して、学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている

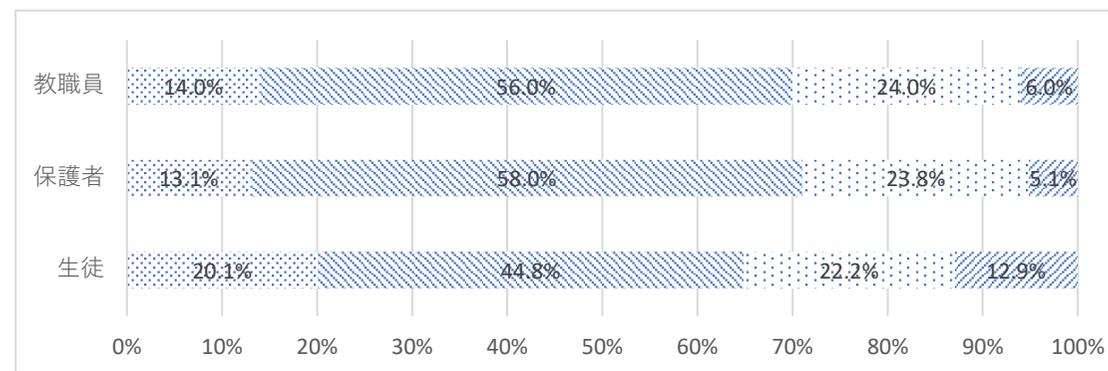
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	20.0%	33.1%	42.4%
だいたい当てはまる	68.0%	54.8%	46.6%
あまり当てはまらない	12.0%	9.8%	8.7%
当てはまらない	0.0%	2.3%	2.3%



肯定的回答が昨年度より増加している。学校だよりの発行、ホームページのこまめな更新、Classiやeメッセージによる情報提供等についてタイムリーに発信することを心掛けた。また、情報発信の形態が、紙媒体による配布から電子メディアを通じた方法へと軸足が移り、その形態が定着しつつあると捉えている。

⑫校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている

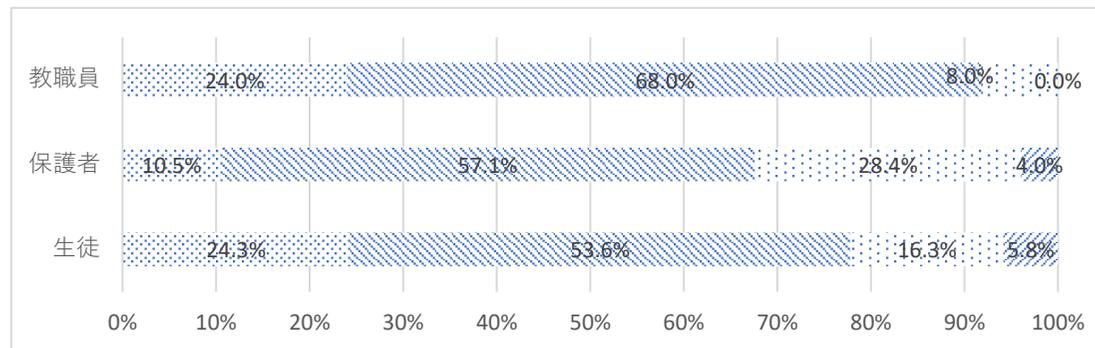
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	14.0%	13.1%	20.1%
だいたい当てはまる	56.0%	58.0%	44.8%
あまり当てはまらない	24.0%	23.8%	22.2%
当てはまらない	6.0%	5.1%	12.9%



近年計画的に改修を行い、全普通教室へのエアコン設置やトイレの洋式化など、快適な環境を整えたことが肯定的な回答約7割につながったものと思われる。一方で、校舎は築40年を経過しており更なる改修も求められていることがわかる。今年度は特に、施設の保全の点で土砂崩れの恐れがある北側裏山について、土地区画整理事業を活用した保全策を入れて局面を進展させている。引き続き、施設設備については安全・安心を第一に考え速やかに対応していきたい。

⑬学校として、いじめの問題に対する取り組み方針が保護者と共有されている

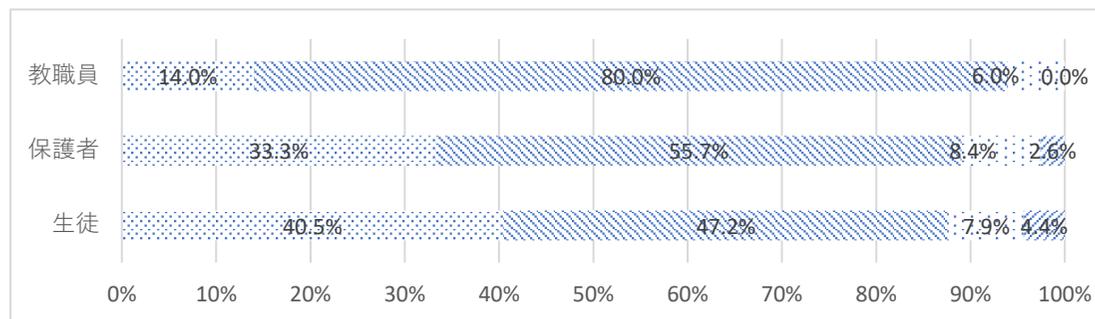
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	24.0%	10.5%	24.3%
だいたい当てはまる	68.0%	57.1%	53.6%
あまり当てはまらない	8.0%	28.4%	16.3%
当てはまらない	0.0%	4.0%	5.8%



肯定的回答が7～8割を占めており、方針の共有が図られているようだ。ただし、生徒、保護者の「当てはまらない」との回答もあるため、次年度に向けて改善策を検討する必要がある。

⑭生徒（お子様/自分）の学校生活は充実している

	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	14.0%	33.3%	40.5%
だいたい当てはまる	80.0%	55.7%	47.2%
あまり当てはまらない	6.0%	8.4%	7.9%
当てはまらない	0.0%	2.6%	4.4%

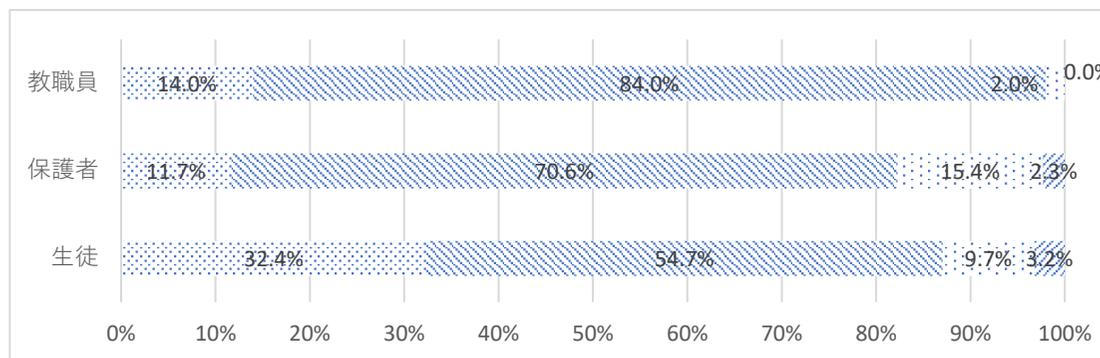


生徒、保護者、教職員共に肯定的回答の割合が高い。今後も、全ての生徒が充実度の高い学校生活を送ることができるよう、支援のあり方や環境整備に努めていきたい。

～本校独自質問事項～

**⑮本校は基礎・基本の定着を図る学習指導が適切に行われている**

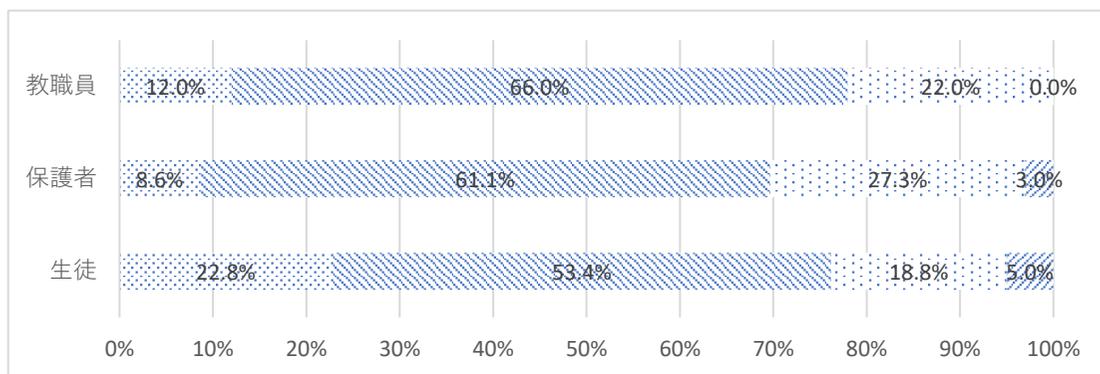
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	14.0%	11.7%	32.4%
だいたい当てはまる	84.0%	70.6%	54.7%
あまり当てはまらない	2.0%	15.4%	9.7%
当てはまらない	0.0%	2.3%	3.2%



全体的に肯定的回答の割合が高い。今後も引き続き基礎学力定着に重点を置いた指導を大切にしながら、適切な学習指導を推進していきたい。

**⑯本校は家庭における学習習慣形成を促す指導が適切に行われている**

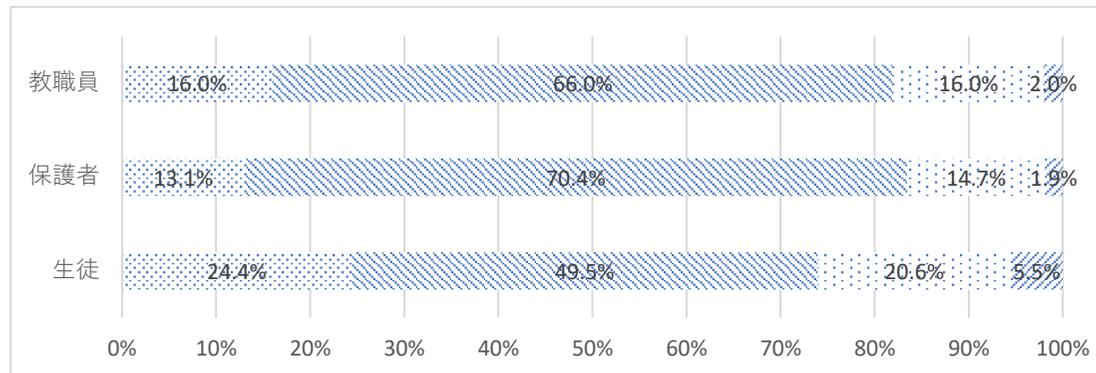
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	12.0%	8.6%	22.8%
だいたい当てはまる	66.0%	61.1%	53.4%
あまり当てはまらない	22.0%	27.3%	18.8%
当てはまらない	0.0%	3.0%	5.0%



肯定的回答が約7割、否定的回答は2～3割程度という結果である。教科・学年を中心としながら学校全体として三年間の継続的かつ効果的な指導方法について工夫、改善に努めたい。

⑰本校は生徒が学習と部活動を両立できるよう配慮している

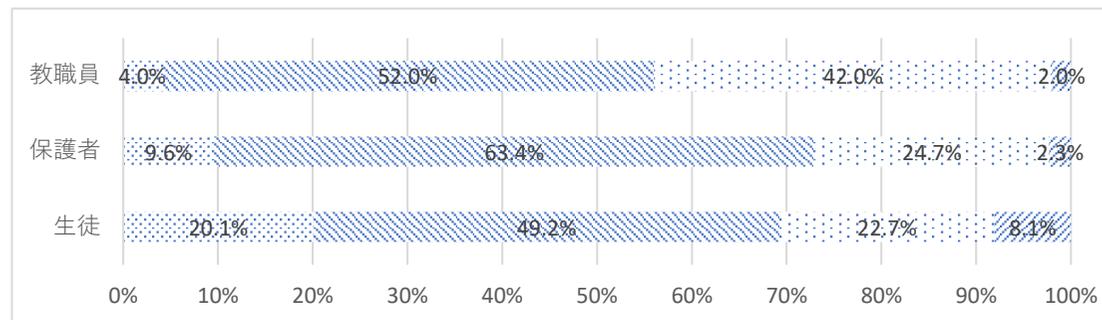
	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	16.0%	13.1%	24.4%
だいたい当てはまる	66.0%	70.4%	49.5%
あまり当てはまらない	16.0%	14.7%	20.6%
当てはまらない	2.0%	1.9%	5.5%



肯定的な回答が7~8割を占めている。今後も、各家庭への練習日程や活動計画の早めの連絡と周知、両立のための効率的なスケジュール管理の支援を行っていききたい。

⑱本校では地域との連携がはかられている

	教職員	保護者	生徒
よく当てはまる	4.0%	9.6%	20.1%
だいたい当てはまる	52.0%	63.4%	49.2%
あまり当てはまらない	42.0%	24.7%	22.7%
当てはまらない	2.0%	2.3%	8.1%



保護者、生徒の約7割が肯定的に捉えている。コロナ禍によって、地域連携につながる諸行事が中止されてきたが、今後は太白区を中心に地域の中学校からの進学者が多い本校として、次年度以降、地域とのより良い連携を目指していききたい。